

原価の見える化とコストダウン実践術

原価管理の基本と実践講座

研修のねらい

原材料の高騰や他社との競争が激化する中、企業の利益を上げるためには、原価を見える化した上での価格改訂、コストダウン活動を実践していくことが重要です。また、継続的な売上増加を見込みづらい現在の経営環境では、製造コストを把握し、管理していくことが一層求められています。原材料費や労務費の高騰が続く現代では、原価率を維持するためのコストダウン活動も重要になります。

本研修では、原価管理や価格転嫁、コストダウン手法の基本を理解した上で、事例やモデルケース演習を通じて、自社の利益を向上させるための実践力を高めます。

研修のポイント

- ✓ 原価計算の仕組みや手順が基本から理解できます。
- ✓ 価格転嫁やコストダウンの着眼点や手法について事例を交えて学びます。
- ✓ モデルケース演習により現場での実践力が身につきます。

研修期間

2026年  
4/14(火) ~ 4/16(木)  
(3日間・21時間)

対象者

主に製造業の  
管理者、新任管理者

- ・ 原価管理を基本から体系的に学びたい方
- ・ 原価を見える化したい方
- ・ 自社のコストダウン活動を見直したい方

定員 20名

受講料 32,000円(税込)

会場

中小企業大学校 瀬戸校  
愛知県瀬戸市川平町79番地

月日	時間	科目	内容
4/14 火	9:20-9:40	開講式・オリエンテーション	
	9:40-12:40	企業活動と原価管理	企業経営とお金の流れについて学び、コストが経営にどのように影響するかを理解します。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 企業活動における原価管理の目的と考え方</li> <li>・ 決算書の仕組みと原価の関係</li> <li>・ 製造原価の分類と原価計算の考え方</li> <li>・ 販売価格設定と価格転嫁のタイミング</li> </ul>
	13:40-17:40	コストダウンの進め方と現場実践のポイント	コストダウンの着眼点やポイントを事例を交えて学ぶとともに、自社でコストダウン活動を実践する際の課題をまとめます。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 管理によるコストダウンと、改善によるコストダウン</li> <li>・ あるべき姿からコストを追求する</li> <li>・ コストダウン余地の考え方</li> <li>・ 事例から学ぶ材料費・労務費のコストダウン手法</li> </ul>
4/15 水	9:00-12:00	IE手法と標準時間	原価低減に繋がる管理技術であるIE手法を学ぶとともに、時間観測の方法や標準時間の重要性について理解します。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ IEの基本</li> <li>・ 時間観測のイロハ</li> <li>・ 改善の優先順序と改善の原則</li> <li>・ 標準時間の正しい活用法</li> </ul>
	13:00-17:30	コストダウン手法の実践(演習)	モデルケースを使用したグループ演習を通して、コストダウン手法を習得します。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 原価計算の実務</li> <li>・ 材料費・労務費、製造経費(加工費)のコスト構造の把握</li> <li>・ IE手法を活用したコストダウン</li> <li>・ 改善効果の定量的な把握</li> <li>・ 材料費・労務費の攻め方</li> </ul>
4/16 木	9:00-12:00 13:00-15:30		
	15:30-16:30	自社での実践に向けたアクションプランの策定	3日間で学んだ内容を自社で実践するため、1日目で抽出した課題の見直しと自社での取り組み計画をまとめます。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 活動実践の留意点</li> <li>・ 自社における課題設定と対策の検討(実施計画策定)</li> <li>・ 実施と評価の考え方</li> </ul>
	16:40-16:50	閉講式	

※カリキュラムは都合により変更する場合がありますので予めご了承ください。  
※研修初日の18時10分ごろから受講者交流会を開催する予定です。

講師紹介(敬称略)



株式会社MEマネジメントサービス 代表取締役 マネジメントコンサルタント

添田 英敬(そえだ ひでのり)

独立系システムインテグレーターにて販売供給システム開発に携わる。会計事務所勤務後、日本インダストリアル・エンジニアリング協会(現日本生産性本部)にて、生産技術スタッフ向け研修会、現場実習、工場見学会などの企画・運営、現場指導補助を経験。また、協会会員誌「IEレビュー」の企画、編集業務に従事。その後、(株)MEマネジメントサービス入社。社内外の研修講師を務めるほか、電機、自動車部品、素材、製薬メーカーなどでコンサルティング業務を行う。実務に精通したコンサルタントとして国内外で精力的に活動中。原価管理、原価低減を軸に生産管理、現場改善、現場管理(自動化、デジタル化、スマート化含む)などの基本的なしくみづくりから支援成果に繋げる運用支援までを得意とする。



# WEB申込のご案内

中小企業の方であればどなたでも受講できます。インターネットにてお申し込みください。

※応募者多数の場合、キャンセル待ちとなる場合がございますので、お早めにお申し込みください。

※経営コンサルタント等（中小企業診断士、税理士、社会保険労務士など）の方は、受講をご遠慮いただく場合がございます。

1 中小企業大学のホームページにアクセス

【瀬戸校ホームページ】

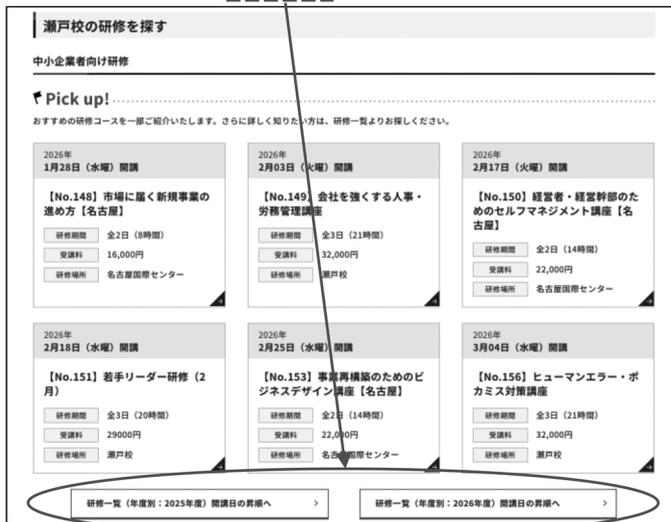
<https://www.smrj.go.jp/institute/seto/index.html>

瀬戸校

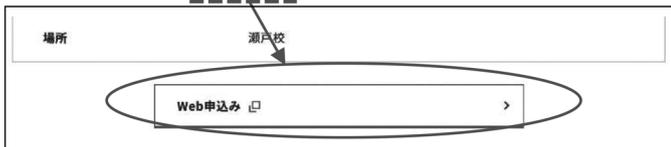
検索

※PCでの申し込みが便利です

2 瀬戸校トップページ「研修一覧」からご希望の研修をお選びください



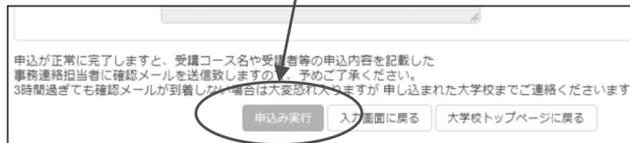
3 各研修ページの「web申込み」をクリックします



4 申込み画面に必要事項を入力後「確認画面へ」をクリックします



内容に問題がなければ「申込み実行」をクリックします。



申込完了後、確認メールが送信されます。

※確認メールが届かない場合や内容が異なる場合は、お手数ですが瀬戸校までご連絡ください。

次回からのお申込みが簡単に！

## WEB企業ID登録がおすすめ！

WEB企業ID登録で、次回からのお申込みがより簡単になります。ぜひこの機会にご登録ください。

### 登録方法

受講申込みのページ「事務連絡担当者」の欄にある「WEB企業IDの登録」で「可」を選択してください。



※まず先行して、WEB企業IDを新規で登録したい方は・・・受講申込みページの左側にある「WEB企業IDでログイン」内の『新規登録』ボタンよりご登録いただけます！

お申込完了後、ご登録のe-mailアドレス宛に「お申込み受付の確認メール」が送信されます。

内容に従い、WEB企業IDのパスワード設定をお願いします。

次回以降は「WEB企業IDでログイン」欄にIDと設定したパスワードを入力しログインいただくと、企業情報などが自動で入力されるほか、過去の申し込み履歴をご覧いただけます。

## お申し込みから開講までの流れ



※お振込みいただいた受講料は、キャンセルされた場合にも一部または全額を申し受けますので予めご了承ください。

※より多くの企業の皆様が受講できるよう、原則として1コースあたり1社3名様までのお申し込みといたします。

(3名を超えてのお申し込みはキャンセル待ち扱いとなります。)

## 中小企業大学校瀬戸校へのアクセス

### <お車の場合>

愛岐道路を経由して、城嶺橋東の信号から進入してください。

- 東名高速道路 春日井I.Cから30分 守山スマートI.Cから20分
- 中央自動車道 多治見I.Cから30分
- 名古屋第二環状自動車道 松戸河I.Cから40分
- 東海環状自動車道 せと品野I.Cから20分

### <公共交通機関の場合>

次の最寄り駅からタクシーをご利用ください。(約20分:4,000円程度)

- JR中央線 高蔵寺駅
- 名鉄瀬戸線 新瀬戸駅
- 愛知環状鉄道 瀬戸市駅



## お問い合わせ先

中小企業大学校 瀬戸校

独立行政法人 中小企業基盤整備機構 中部本部

〒489-0001 愛知県瀬戸市市川平町79番地

TEL 0561-48-3401 FAX 0561-48-2224

URL <https://www.smrj.go.jp/institute/seto/>